



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2016年2月22日

公立大学法人大阪市立大学 広報室

**平成28年度 公立大学法人大阪市立大学  
役員・副学長等・研究院長・研究科長・  
学部長・病院長(予定者)が決定しました**

公立大学法人大阪市立大学の平成28年度の役員・副学長等・研究院長・研究科長・学部長・病院長について、次のとおり決定しましたので発表いたします。

(1) 平成28年度 公立大学法人大阪市立大学役員等

役職	氏名	任期
理事長兼学長	あらかわ てつお 荒川 哲男 (医学博士)	平成28年4月1日～ 平成32年3月31日
副理事長	きょうごく つとむ 京 極 務 (前 大阪市副市長)	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日
理事兼副学長	いのうえ とおる 井上 徹 (文学博士)	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日
理事兼副学長	さくらぎ ひろゆき 櫻木 弘之 (理学博士)	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日
理事	いしこ おきむ 石河 修 (医学博士)	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日
理事 (非常勤)	くらもち はるお 倉持 治夫 (大同生命保険株式会社 顧問)	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日
理事 (非常勤)	しらい ひろし 白井 弘 (公認会計士)	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日
監事 (非常勤)	たなか いちろう 田中 一郎 (弁護士)	平成28年1月1日～ 平成29年12月31日

※監事については市長任命

(2) 平成 28 年度 副学長等について

役 職	氏 名	任 期
副学長 (教育・学生担当)	いのうえ とおる 井上 徹	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日
副学長 (研究・国際交流・情報担当)	さくらぎ ひろゆき 櫻木 弘之	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日
特命副学長 (社会人大学院担当)	きりやま たかのぶ 桐山 孝信	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日
特命副学長 (人事委員会担当)	ひ の やすお 日野 泰雄	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日
学長補佐 (産学官連携・知的財産・地域貢献・ 男女共同参画担当)	みやの みちお 宮野 道雄	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日
学長補佐	いしい としかず 石井 利和	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日

(3) 平成 28 年度 担当部長等について

役 職	氏 名	任 期
教務担当部長	はしもと ふみひこ 橋本 文彦	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日
学生担当部長	とみざわ おさみ 富澤 修身	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日
入試担当部長	みたむら むねき 三田村 宗樹	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日
学術情報総合センター所長	やまざき たかし 山崎 孝史	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日

(4) 平成28年度 研究院長・研究科長・学部長及び医学部附属病院長について

(研究院長)

役 職	氏 名	任 期	備 考
高等教育研究院長	<small>いのうえ とおる</small> 井上 徹 (副学長)	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日	新 任
社会科学系研究院長	<small>あおやま かずし</small> 青山 和司	平成27年4月1日～ 平成29年3月31日	任期中
法学研究院長	<small>かなざわ まり</small> 金澤 真理	平成27年4月1日～ 平成29年3月31日	任期中
文学研究院長	<small>おだなか あきひろ</small> 小田中 章浩	平成27年4月1日～ 平成29年3月31日	任期中
理学研究院長	<small>なかざわ ひろし</small> 中沢 浩	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	新 任
工学研究院長	<small>さとう よしひろ</small> 佐藤 嘉洋	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日	新 任
医学研究院長	<small>おおはた けんじ</small> 大畑 建治	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日	新 任
看護学研究院長	<small>おやまだ ひろこ</small> 小山田 浩子	平成27年4月1日～ 平成29年3月31日	任期中
生活科学研究院長	<small>えむら かずお</small> 永村 一雄	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日	新 任
先端研究院長	<small>さくらぎ ひろゆき</small> 櫻木 弘之 (副学長)	平成28年4月1日～ 平成30年3月31日	新 任

## (研究科長・学部長)

役 職	氏 名	任 期	備 考
経営学研究科長 商学部長	きよた たくみ 清田 匡	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日	任期中
経済学研究科長 経済学部長	ふくはら ひろゆき 福原 宏幸	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日	任期中
法学研究科長 法学部長	かなざわ まり 金澤 真理	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日	任期中
文学研究科長 文学部長	おだなか あきひろ 小田中 章浩	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日	任期中
理学研究科長 理学部長	なかざわ ひろし 中沢 浩	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日	新 任
工学研究科長 工学部長	さとう よしひろ 佐藤 嘉洋	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日	新 任
医学研究科長 医学部長	おおはた けんじ 大畑 建治	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日	新 任
看護学研究科長	おやまだ ひろこ 小山田 浩子	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日	任期中
生活科学研究科長 生活科学部長	えむら かずお 永村 一雄	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日	新 任
創造都市研究科長	あるが としゆき 有賀 敏之	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日	新 任

## (医学部附属病院長)

役 職	氏 名	任 期	備 考
医学部附属病院長	ひらかわ こうせい 平川 弘聖	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日	新 任

## 【本件に関する問い合わせ先】

公立大学法人大阪市立大学 法人運営本部企画総務課  
担当：柏村・肥田 TEL：06-6605-2005

## 大阪市立大学副学長 略歴

- 1 氏 名 井上 徹 (いのうえ とおる)
- 2 生年月日 昭和 29 年 2 月 7 日
- 3 専門分野 東洋史学
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (歴史学) (名古屋大学)
- 6 最終学歴 名古屋大学大学院文学研究科 後期博士課程 単位取得退学
- 7 職 歴 昭和 63 年 10 月 弘前大学人文学部 講師  
平成 2 年 1 月 弘前大学人文学部 助教授  
平成 10 年 7 月 弘前大学人文学部 教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部 教授  
平成 23 年 4 月  
～平成 25 年 3 月 大阪市立大学文学研究科長  
平成 25 年 4 月  
～平成 26 年 3 月 大阪市立大学学長特別補佐  
平成 26 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 副学長兼教務担当部長  
平成 27 年 4 月～ 公立大学法人大阪市立大学理事兼副学長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (単著) 『中国の宗族と国家の礼制—宗法主義の視点からの分析—』 (2000. 2、研文出版)  
著書 (共編著) 『宋—明宗族の研究』 (2002. 3、汲古書院)  
著書 (共著) 『中日学者論中国古代城市』 (2007. 5、三秦出版社)  
著書 (編著) 『海域交流と政治権力の対応』 (2011. 2、汲古書院)  
論文 (単著) 「中国近世の都市と礼の威力」 (『年報都市史研究』 15、2007. 12、山川出版社)  
論文 (単著) 「都市文化の伝統とグローバリズム」 (『都市文化理論の構築に向けて』、2007. 3、清文堂出版)  
論文 (単著) 「「華」はどのように「夷」を包摂したか？」 (『歴史評論』 733、2011. 5)  
論文 (単著) 「明末の商税徴収と広東社会」 (『年報都市史研究』 19、2012. 3)  
論文 (単著) 「明朝の州県管理—広東羅定直隸州の創設—」 (『東洋学報』 96-3、2014. 12)

## 大阪市立大学副学長 略歴

- 1 氏 名 櫻木 弘之 (さくらぎ ひろゆき)
- 2 生年月日 昭和 32 年 11 月 19 日
- 3 専門分野 原子核物理学
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (理学) (九州大学)
- 6 最終学歴 九州大学大学院理学研究科 物理学専攻 博士後期課程修了
- 7 職 歴 昭和 60 年 4 月 東京大学原子核研究所 研究員  
昭和 62 年 4 月 大阪市立大学理学部 助手  
平成 2 年 4 月 大阪市立大学理学部 講師  
平成 6 年 4 月 大阪市立大学理学部 助教授  
平成 11 年 4 月 大阪市立大学理学部 教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科 教授  
平成 22 年 4 月  
～平成 25 年 3 月 大阪市立大学大学院理学研究科長・理学部長  
平成 25 年 4 月～ 大阪市立大学特命副学長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) “Nucleon Hadron Many Body Systems”, Oxford University Press, 1999  
論文 (共著) “Effects of repulsive three-body force in  $^{12}\text{C} + ^{12}\text{C}$  scattering at 100A MeV”, Physics Letters B Vol.751, 1, 2015.  
論文 (共著) “Repulsive nature of optical potentials for high-energy heavy-ion Scattering”, Physical Review C Vol.82, 044612, 2010.  
論文 (共著) “New complex G-matrix interactions derived from two- and three-body forces and application to proton-nucleus elastic scattering”, Physical Review C Vol.78, 044610, 2008.  
論文 (单著) “Heavy-Ion Resonance and Multi-Cluster Structure of Nuclei”, Progress of Theoretical Physics Supplement Vol.140, 51, 2000.  
論文 (共著) “ $3\alpha + 3\alpha$  and  $3\alpha + ^{12}\text{C}$  configurations in  $^{24}\text{Mg}$ ”, Physical Review Letters Vol.74, 4141, 1995.  
論文 (共著) “Evidence for Strong Nuclear-Breakup Contribution to  $^6\text{Li} \rightarrow \alpha + d$  Breakup by  $^{208}\text{Pb}$  at Forward Angles”, Physical Review Letters Vol.69, 1892, 1992.  
論文 (单著) “Energy and target dependence of projectile breakup effect in elastic scattering of  $^6\text{Li}$ ”, Physical Review C Vol.35, 2161, 1987.  
論文 (共著) “Microscopic coupled-channels study of scattering and breakup of light heavy-ions”, Progress of Theoretical Physics Supplement 89, Vol.136, 1986.  
他 学術論文 60編

## 公立大学法人大阪市立大学理事 略歴

- 1 氏 名 石河 修 (いしこ おさむ)
- 2 生年月日 昭和 23 年 1 月 17 日
- 3 専門分野 女性病態医学 (産科婦人科学)
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士 (医学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学医学部 卒業
- 7 職 歴 昭和 55 年 4 月 大阪市立大学医学部 助手  
昭和 62 年 4 月 大阪市立大学医学部 講師  
平成 5 年 4 月 大阪市立大学医学部 助教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学医学部・大学院医学研究科 助教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院医学研究科・医学部 教授  
平成 18 年 4 月  
～平成 22 年 3 月 大阪市立大学医学部附属病院副院長  
平成 22 年 4 月  
～平成 24 年 3 月 大阪市立大学大学院医学研究科長・医学部長  
平成 24 年 4 月～ 公立大学法人大阪市立大学理事兼大阪市立大学医学部附属病院長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
論文 (共著) Anemia-inducing substance from plasma of patients with advanced malignant neoplasms. *Cancer Res.* 55:3623-3628. 1995  
論文 (共著) Anemia-inducing substance (AIS) in advanced cancer: inhibitory effect of AIS on the function of erythrocytes and immunocompetent cells. *Jpn J Cancer Res.* 78:596-606. 1997  
論文 (共著) Elimination of anemia-inducing substance by cyclic plasma perfusion of tumor-bearing rabbits. *Clin Cancer Res.* 5(9):2660-5. 1999  
論文 (共著) Multiple organ failure of tumor-bearing rabbits in cancer cachexia is caused by apoptosis of normal organ cells. *Int J Oncol.* 34(1):61-7. 2009  
論文 (共著) Mitotic arrest deficiency 2 induces carcinogenesis in mucinous ovarian tumors. *Oncol Lett.* 3(2):281-286. 2012

## 大阪市立大学特命副学長 略歴

- 1 氏 名 桐山 孝信 (きりやま たかのぶ)
- 2 生年月日 昭和 33 年 2 月 1 日
- 3 専門分野 国際組織法
- 4 任 期 1 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (法学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 京都大学大学院法学研究科 博士課程 単位修得退学
- 7 職 歴 昭和 61 年 4 月 京都大学法学部 助手  
平成 元年 4 月 神戸市外国語大学外国語学部 助教授  
平成 5 年 4 月 大阪市立大学法学部 助教授  
平成 11 年 4 月 大阪市立大学法学部 教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院法学研究科 教授  
  
平成 16 年 4 月  
～平成 18 年 3 月 大阪市立大学学生部長  
平成 19 年 4 月  
～平成 20 年 3 月 大阪市立大学大学院法学研究科長・法学部長  
平成 22 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 公立大学法人大阪市立大学理事兼副学長  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学副学長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共編著) 『国際機構 (第 4 版)』 (世界思想社、2009 年)  
著書 (共著) 『国際紛争と国際法』 (嵯峨野書院、2008 年)  
著書 (単著) 『民主主義の国際法』 (有斐閣、2001 年)  
論文 (単著) 「国際法秩序における民主主義の機能」 国際法外交雑誌 107 巻 4 号 : pp1-18.  
論文 (単著) 「人間の安全保障と世界銀行」 大久保史郎編 『グローバリゼーションと人間の安全保障』 2007. 7. : pp. 176-196.  
論文 (単著) 「領土帰属論からガバナンス論への転回と植民地主義—委任統治制度再考の今日的意義—」 浅田正彦編 『二一世紀国際法の課題 : 安藤仁介先生古希記念』 2006 : pp. 3-23.  
論文 (単著) 「世界銀行の活動と国際人権」 法律時報. 77 巻 1 号 (通号 952) [2005. 1]

## 大阪市立大学大学特命副学長 略歴

- 1 氏 名 日野 泰雄 (ひの やすお)
- 2 生年月日 昭和 26 年 10 月 13 日
- 3 専門分野 都市計画・都市基盤計画
- 4 任 期 1 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (工学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院工学研究科 土木工学専攻 修士課程修了
- 7 職 歴 昭和 52 年 4 月 大阪市立大学工学部 助手  
平成 3 年 4 月 大阪市立大学工学部 講師  
平成 9 年 4 月 大阪市立大学工学部 助教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院工学研究科・工学部 教授  
平成 21 年 4 月  
～平成 24 年 3 月 大阪市立大学大学院工学研究科副研究科長・工学部副学部長  
平成 24 年 4 月～ 大阪市立大学大学院工学研究科長・工学部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) 『交通システム』 (国民科学社、1996 年、2003 年)  
著書 (共著) 『地区交通計画(土木学会編)』 (国民科学社、1992 年)  
著書 (共著) 『交通安全学(大阪交通科学研究会編)』 (企業開発センター、2000 年)  
論文 (共著) 「協働型交通安全対策の活動事例の評価と課題に関する研究」 (土木計画学研究・論文集、2007 年)  
論文 (共著) 「居住者ライフステージの変化に基づく住宅団地ライフサイクルのモデル化」 (都市計画論文集、2008 年)  
論文 (共著) 「錯綜危険度からみた路側帯拡幅と中央線抹消施策の効果に関する研究」 (交通工学研究発表会論文集、2009 年)  
論文 (共著) 「Quantify Benefits of Cycling Space Development in Jakarta」 Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, 2011 年  
論文 (共著) 「児童生徒の自転車利用意識と交通安全教育の課題に関する調査研究」 (土木計画学研究・論文集、2012 年)  
論文 (共著) 「The Comprehensive Evaluation of BRT System Based on Introduced Examples in Major Cities of China」 Proceedings of The 10th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies、2013 年  
論文 (単著) 「子どもの交通事故の特徴からみた安全教育の課題と今後の展望 ～ 自転車の危険行動と意識を中心に～」 (交通安全教育、2014 年)

論文（共著） 「賑わいまちづくりに向けた高齢者支援のための新たなバスサービスの試みとその評価」（交通工学論文集、2015年）

## 大阪市立大学学長補佐 略歴

- 1 氏 名 宮野 道雄 (みやの みちお)
- 2 生年月日 昭和 25 年 3 月 25 日
- 3 専門分野 居住安全人間工学
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (工学) (東京都立大学)
- 6 最終学歴 東京都立大学大学院工学研究科 博士課程 単位取得満期退学
- 7 職 歴 昭和 58 年 4 月 東京工科専門学校建築科 専任講師  
昭和 60 年 10 月 大阪市立大学生活科学部 講師  
平成 元年 4 月 大阪市立大学生活科学部 助教授  
平成 9 年 4 月 大阪市立大学生活科学部 教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授  
平成 18 年 4 月  
～平成 20 年 3 月 大阪市立大学大学院生活科学研究科研究科長・生活科学部長  
平成 22 年 4 月～ 公立大学法人大阪市立大学理事兼副学長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) “Human Casualties in Natural Disasters” (Springer, 2011)  
著書 (単著) 『長周期地震動と建築物の耐震性』 (日本建築学会、2007 年)  
著書 (単著) 『住まいの事典』 (朝倉書店、2004 年)  
著書 (単著) 『防災事典』 (築地書館、2002 年)  
著書 (単著) 『阪神大震災-はや 5 年まだ 5 年-』 (学芸出版社、2000 年)

## 大阪市立大学教務担当部長 略歴

- 1 氏 名 橋本 文彦 (はしもと ふみひこ)
- 2 生年月日 昭和 38 年 11 月 23 日
- 3 専門分野 行動情報論
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (経済学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院文学研究科 前期博士課程修了
- 7 職 歴 平成 3 年 4 月  
～平成 6 年 3 月 コンピュータ総合学園 HAL 専任講師  
平成 7 年 4 月 大阪市立大学経済学部 助手  
平成 9 年 4 月 大阪市立大学経済学部 助教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院経済学研究科 助教授  
平成 19 年 4 月 大阪市立大学大学院経済学研究科 教授  
  
平成 22 年 4 月  
～平成 23 年 3 月 大阪市立大学教育研究評議会評議員  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学教務担当部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
論文 (単著) 『機械は心もちうるのか?』 心理学評論 Vol. 37, No. 4, 533-553, 1995  
論文 (共著) “A Report of U-Mart Experiments by Human Agents”, Gaming, Simulations and Society, 49-57, Springer, 2004  
論文 (単著) 『機械の身体と人間の身体, 機械の心と人間の心』 思索 Vol. 45, 207-232, 2012  
論文 (単著) “Interference on memory between olfactory stimulus and visual stimulus with time-interval”, Perception, Vol. 42 (Supp.), 166, 2013  
他 35 編 (研究報告含む)  
  
著書 (単著) 『C 言語のパラドックス』 (上下巻) モード学園出版局 1995  
著書 (分担執筆) 『脳科学における身体と環境の位置づけ —理論と実証による相補的モデルの構築—』 中山科学振興財団活動報告書 29-38, 2006  
著書 (分担執筆) “Artificial Market Experiments with the U-Mart System”, Springer, 2008 (第 5 章を担当)  
他 3 編 (分担執筆含む)

## 大阪市立大学学生担当部長 略歴

- 1 氏 名 富澤 修身 (とみざわ おさみ)
- 2 生年月日 昭和 29 年 1 月 27 日
- 3 専門分野 工業論
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (経済学) (東北大学)
- 6 最終学歴 東北大学大学院経済学研究科 博士後期課程 単位取得退学
- 7 職 歴 昭和 59 年 4 月 東北大学経済学部 助手  
昭和 60 年 4 月 大阪市立大学商学部 講師  
昭和 63 年 10 月 大阪市立大学商学部 助教授  
平成 5 年 4 月 大阪市立大学商学部 教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院経営学研究科 教授  
  
平成 16 年 4 月  
～平成 18 年 3 月 大阪市立大学大学院経営学研究科長・商学部長  
平成 24 年 4 月～ 大阪市立大学学生担当部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (単著) 『アメリカ南部の工業化』 (創風社、平成 3 年)  
著書 (単著) 『構造調整の産業分析』 (創風社、平成 10 年)  
著書 (単著) 『ファッション産業論』 (創風社、平成 15 年)  
著書 (単著) 『模倣と創造のファッション産業史』 (ミネルヴァ書房、平成 25 年)

## 大阪市立大学入試担当部長 略歴

- 1 氏 名 三田村 宗樹 (みたむら むねき)
- 2 生年月日 昭和 33 年 4 月 7 日
- 3 専門分野 第四紀地質学・都市地質学
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (理学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院理学研究科 地質学専攻 後期博士課程修了
- 7 職 歴 昭和 58 年 4 月 川崎地質株式会社 技術職  
昭和 60 年 10 月 大阪市立大学理学部 助手  
平成 5 年 10 月 大阪市立大学理学部 講師  
平成 9 年 10 月 大阪市立大学理学部 助教授  
平成 10 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科 助教授  
平成 19 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科 准教授  
平成 22 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科 教授  
平成 26 年 4 月～ 大阪市立大学入試担当部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) 『人類紀自然学』 (共立出版、平成 19 年)  
著書 (共著) 『日本地方地質誌 近畿地方』 (朝倉書店、平成 21 年)  
著書 (共著) 『都市の水資源と地下水の未来』 (京都大学学術出版会、平成 23 年)  
著書 (共著) 『いのちを守る都市づくり [課題編]』 (大阪公立大学出版協会、平成 24 年)  
著書 (共著) 『いのちを守る都市づくり [アクション編]』 (大阪公立大学出版協会、平成 25 年)

## 大阪市立大学学術情報総合センター所長 略歴

- 1 氏 名 山崎 孝史 (やまざき たかし)
- 2 生年月日 昭和 36 年 9 月 21 日
- 3 専 攻 政治地理学、沖縄研究
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 Ph.D. (University of Colorado, Boulder)
- 6 最終学歴 米国コロラド大学 地理学部 博士課程修了
- 7 職 歴 平成 2 年 6 月 京都大学文学部 助手  
平成 6 年 4 月 山口県立大学国際文化学部講師から助教授  
平成 10 年 8 月 フルブライト奨学生 (大学院研究)  
平成 13 年 10 月 大阪市立大学大学院文学研究科 助教授  
平成 20 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科 教授  
平成 22 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 学術情報総合センター副所長  
平成 27 年 4 月～ 学術情報総合センター所長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
論文(単著) 「国家の「中心」と「周辺」—政党対立からみた沖縄の分断」 *α-SYNODOS* 162/163、2014 年 12 月  
論文(単著) 「政治地理学から見た領土論の罨」岩下明裕編著『領土という病—国境ナショナリズムへの処方箋』北海道大学出版会、pp. 7-26、2014 年 7 月  
論文(単著) 「軍民境界都市としてのコザ—暴動の記憶とアイデンティティ」谷富夫・安藤由美・野入直美編著『持続と変容の沖縄—沖縄なるものの現在』ミネルヴァ書房、pp. 218-242、2014 年 5 月  
論文(単著) 「学術知識の流通とオープンアクセスジャーナルの役割」*情報学* 10-1、pp. 45-66、2013 年 5 月  
論文(共著) 'Reemerging political geography in Japan' *Japanese Journal of Human Geography* 64-6、pp. 72-94、2012 年 12 月  
論文(単著) 「スケール/リスケーリングの地理学と日本における実証研究の可能性」*地域社会学会年報* 24 号『リスケーリング下の国家と地域社会』、pp. 55-71、2012 年 5 月  
論文(単著) 「知事・市長意見交換会の言説分析からみた大阪都構想」*市政研究* 173、pp. 84-94、2011 年 10 月  
他 35 編  
著書(単著) 『政治・空間・場所—「政治の地理学」にむけて [改訂版]』(ナカニシヤ出版、2013 年 10 月)

## 大阪市立大学社会科学系研究院長 略歴

- 1 氏 名 青山 和司 (あおやま かずし)
- 2 生年月日 昭和 26 年 4 月 8 日
- 3 専門分野 金融機関論、金融制度論
- 4 任 期 2 年間 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (商学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 九州大学大学院経済学研究科 博士後期課程 単位修得退学
- 7 職 歴 昭和 58 年 4 月 九州大学経済学部助手  
昭和 60 年 4 月 小樽商科大学商学部講師  
昭和 61 年 10 月 小樽商科大学商学部助教授  
平成 5 年 4 月 大阪市立大学商学部助教授  
平成 11 年 10 月 大阪市立大学商学部教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院経営学研究科・商学部 教授  
平成 15 年 1 月  
～平成 17 年 3 月 大阪市立大学教育研究評議会評議員  
平成 22 年 4 月  
～平成 25 年 3 月 大阪市立大学大学院経営学研究科長・商学部長  
平成 25 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 大阪市立大学学長特別補佐  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学社会科学系研究院長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (分担執筆) 『ドル本位制の研究』 (日本経済評論社、1994 年)  
著書 (単著) 『アメリカの信託と商業銀行』 (日本経済評論社、1998 年)  
著書 (分担執筆) 『ビジネス・エッセンシャルズ④金融』 (有斐閣、2006 年)  
著書 (分担執筆) 『現代金融と信用理論』 (大月書店、2006 年)  
著書 (分担執筆) 『現代金融論』 (有斐閣、2013 年)

大阪市立大学法学研究院長、大学院法学研究科長・法学部長 略歴

- 1 氏 名 金澤 真理 (かなざわ まり)
- 2 生年月日 昭和 43 年 1 月 19 日
- 3 専門分野 刑法
- 4 任 期 2 年間 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (法学) (東北大学)
- 6 最終学歴 東北大学大学院法学研究科 後期博士課程修了
- 7 職 歴 平成 9 年 5 月 東北大学法学部 リサーチアシスタント  
平成 10 年 4 月 山形大学人文学部 講師  
平成 11 年 9 月 山形大学人文学部 助教授  
平成 19 年 4 月 山形大学人文学部 准教授  
平成 22 年 4 月 大阪市立大学大学院法学研究科・法学部 教授  
平成 26 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 大阪市立大学大学院法学研究科副研究科長・法学部副学部長  
平成 26 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 大阪市立大学教育研究評議会評議員  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学法学研究院長、大学院法学研究科長・法学部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) 『21 世紀の刑事施設』 (日本評論社、2003 年)  
著書 (単著) 『中止未遂の本質』 (成文堂、2006 年)  
論文 (単著) 「未遂の理論構造と中止未遂」『理論刑法学の探究④』 (成文堂、2011 年)  
著書 (共著) 『〈市民〉と刑事法 (第 3 版)』 (日本評論社、2012 年)  
著書 (共著) 『非拘禁的措置と社会内処遇の課題と展望』 (現代人文社、2012 年)  
論文 (単著) 「実行の着手判断における行為計画の意義」 (法學 75 卷 6 号、2012 年)  
論文 (単著) 「不真正不作為犯の未遂」『福井厚先生古稀祝賀論文集改革期の刑事法理論  
(法律文化社、2013 年)  
論文 (単著) Die japanische Strafvollzugsreform und die (Re-)Sozialisierung, Globalisierung  
und Sozialstaatsprinzip :Ein japanisch-deutsches Symposium, 2014  
論文 (単著) 「財産上の利益に対する刑罰的保護に関する一考察」『川端博先生古稀祝賀論文  
集 (下巻)』 (成文堂、2014 年)  
論文 (単著) 「ドイツの強制結婚禁止法」  
(大阪市立大学法学雑誌第 60 卷 3=4 号創立 60 周年記念号 (下)、2014 年)  
論文 (単著) 「日本の行刑改革と社会復帰理念」 高田昌宏、野田昌吾、守矢健一編『グローバ  
ル化と社会国家理念』 (信山社、2015 年)

大阪市立大学文学研究院長、大学院文学研究科長・文学部長 略歴

- 1 氏 名 小田中 章浩（おだなか あきひろ）
- 2 生年月日 昭和 33 年 11 月 10 日
- 3 専門分野 演劇学・表象文化論
- 4 任 期 2 年間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）
- 5 学 位 博士（文学）（早稲田大学）
- 6 最終学歴 早稲田大学大学院文学研究科 博士課程後期課程 単位取得退学
- 7 職 歴 平成 元年 4 月 戸板女子短期大学英文科 非常勤講師  
平成 2 年 4 月 早稲田大学第一文学部 助手  
平成 4 年 4 月 早稲田大学第一文学部 非常勤講師  
平成 7 年 4 月 岡山理科大学工学部 専任講師  
平成 11 年 4 月 岡山理科大学工学部 助教授  
平成 18 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部 助教授  
平成 19 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部 准教授  
平成 21 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部 教授  
平成 25 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 大阪市立大学大学院文学研究科副研究科長・文学部副学部長  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学文学研究院長、大学院文学研究科長・文学部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書（単著） 『現代演劇の地層 -フランス不条理劇生成の基盤を探る』（ぺりかん社、2010 年）  
（2011 年度日本演劇学会河竹賞受賞）  
著書（単著） 『フィクションの中の記憶喪失』（世界思想社、2013 年）  
著書（単著） 『モダンドラマの冒険』（和泉書院、2014 年）  
論文（単著） “Revenge and the Marketplace: A Study of Chikamatsu Hanji’s *Travel Game while Crossing Iga*”, *Comparative Theater Review*, Vol.14, No.1, pp.17-28, 2015  
論文（単著） “La Poésie dramatique face à la catastrophe”, *Etudes de Langue et Littérature Française* (フランス語フランス文学研究), No.100, pp.169-185, 2012

大阪市立大学理学研究院長、大学院理学研究科長・理学部長 略歴

- 1 氏 名 中沢 浩 (なかざわ ひろし)
- 2 生年月日 昭和 27 年 4 月 26 日
- 3 専門分野 錯体化学、有機金属化学
- 4 任 期 1 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (理学) (広島大学)
- 6 最終学歴 広島大学大学院理学研究科 博士課程 修了
- 7 職 歴 昭和 56 年 4 月 東京工業大学資源化学研究所 研究補助員  
昭和 57 年 7 月 アメリカ合衆国ユタ大学 博士研究員  
昭和 59 年 4 月 広島大学理学部 助手  
平成 2 年 1 月 広島大学理学部 助教授  
平成 6 年 4 月 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所 助教授  
平成 8 年 4 月 広島大学理学部 助教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科・理学部 教授  
  
平成 26 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 大阪市立大学教育研究評議会評議員  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学大学院理学研究科副研究科長・理学部副学部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) 『無機化学演習』 (東京化学同人、2012 年)  
著書 (共著) 『有機金属化学』 (三共出版、2014 年)  
著書 (監修) 『高校生・化学宣言 PART8』 (遊タイム出版、2015 年)  
著書 (共著) 『Iron-Catalyzed Cross-Dehydrogenative-Coupling Reactions』 (Springer, 2015 年)  
論文 (共著) 「Selective Dehydrogenative Silylation-Hydrogenation Reaction of Divinyldisiloxane with Hydrosilane Catalyzed by an Iron Complex」 *J. Am. Chem. Soc.*, 2012.  
論文 (共著) 「Regioselective Double Hydrophosphination of Terminal Arylacetylenes Catalyzed by an Iron Complex」 *J. Am. Chem. Soc.*, 2012.  
論文 (共著) 「Selective Boryl Silyl Ether Formation in the Photoreaction of Bisboryloxide/Boroxine with Hydrosilane Catalyzed by a Transition-Metal Carbonyl Complex」 *J. Am. Chem. Soc.*, 2014.

大阪市立大学工学研究院長、大学院工学研究科長・工学部長 略歴

- 1 氏 名 佐藤 嘉洋 (さとう よしひろ)
- 2 生年月日 昭和 29 年 5 月 6 日
- 3 専門分野 機械工学 生産加工工学分野
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (工学) (東北大学)
- 6 最終学歴 東北大学大学院工学研究科 博士課程修了
- 7 職 歴 昭和 59 年 4 月 東北大学工学部 助手  
平成 8 年 4 月 東北大学工学部 助教授  
平成 9 年 4 月 東北大学大学院工学研究科 助教授  
平成 11 年 4 月 大阪市立大学工学部 助教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学工学部・大学院工学研究科 助教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院工学研究科・工学部 教授  
平成 24 年 4 月～ 大阪市立大学大学院工学研究科副研究科長・工学部副学部長  
平成 24 年 4 月～ 工作技術センター所長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (分担執筆) 『新版 鉄鋼材料と合金元素』 (一般社団法人日本鉄鋼協会、2015 年)  
著書 (分担執筆) 『新版 溶接・接合部組織写真集』 (黒木出版、2013 年)  
著書 (分担執筆) 『バイオフィルムおよび微生物が材料に及ぼす影響』  
( (社) 日本鉄鋼協会バイオフィルムと鉄鋼材料との相互作用研究会成果報告書  
(主査: 佐藤嘉洋)、2011 年)  
論文 (共著) H. Kawakami, H. Nishikubo, K. Hirayama, S. Suzuki, Y. Sato, Y. Kikuchi,  
『Effects of NaOCl aqueous solutions and ethyl alcohol solutions on removing  
protein surface contaminant and recovering antibacterial activities of a  
copper-alloyed stainless steel』 *Biocontrol Science*, 20 (2015) 193-198.  
論文 (共著) 鈴木聡, 宮楠克久, 佐藤嘉洋, 菊地靖志, 川上洋司, 『Cu 含有ステンレス  
鋼の抗菌性』 *鉄と鋼*, 100 (2014), 1021-1028  
論文 (共著) H. Kawakami, T. Hayashi, H. Nishikubo, A. Morikawa, S. Suzuki, Y. Sato,  
Y. Kikuchi, 『Effects of surface contamination and hypochlorite wipe cleaning on  
antibacterial activity of a copper alloyed antibacterial stainless steel』 *Biocontrol  
Science*, 19 (2014), 73-78.  
論文 (共著) H. Kawakami, T. Araki, Y. Sato, Y. Kikuchi  
『Field tests of microbiologically influenced corrosion of type 304 stainless steels: effects  
of seasonal change in bacterial consortia and chloride concentration』  
*The 16th International Congress on Marine Corrosion and Fouling*, Seattle, USA,  
(2012).

- 論文（共著） Y. Miyano, K. kunihiro, S. Kurissery, N. Kanavillil, Y. Sato and Y. Kikuchi,  
『Antibacterial properties of nine pure metals: a laboratory study using *Staphylococcus aureus* and *Escherichia coli*』 *Biofouling*, 26 (2010),851-858.
- 論文（共著） H. Kawakami, K.Kittaka, Y. Sato and Y. Kikuchi  
『Bacterial adhesion and initiation of biofilms on the surface of copper containing stainless steel』 *ISIJ International*, 50 (2010) , 133-138.
- 論文（共著） 宮野泰征,小山訓裕,佐藤嘉洋,菊地靖志 『銅および銅合金の抗菌性評価』  
*銅と銅合金*, 48 (2009), 290-299.

大阪市立大学医学研究院長、大学院医学研究科長・医学部長 略歴

- 1 氏 名 大畑 建治 (おおはた けんじ)
- 2 生年月日 昭和 30 年 2 月 20 日
- 3 専門分野 脳神経外科学
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (医学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院医学研究科 博士課程 (外科系専攻) 修了
- 7 職 歴 昭和 62 年 4 月 大阪市立大学医学部 助手  
昭和 63 年 7 月 ヴァージニア医科大学 研究員  
平成 2 年 8 月 マーブルグ大学・学術技術病院 (フルダ市民病院) 臨床研修医  
平成 3 年 6 月 ヴァージニア医科大学 助教  
平成 3 年 7 月 大阪市立大学医学部 助手  
平成 4 年 4 月 大阪市立大学医学部 講師  
平成 11 年 4 月 大阪市立大学医学部 助教授  
平成 18 年 4 月 大阪市立大学大学院医学研究科 教授  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) “Surgical anatomy of the skull base” (三輪書店、1966 年)  
著書 (共著) 『手術のための脳局所解剖学』 (中外医学社、2008 年)  
論文 (共著) “Petroclival meningiomas resected via a combined transpetrosal approach: surgical outcomes in 60 cases and a new scoring system for clinical evaluation.” J Neurosurg. 122, 373-80、2015 年  
論文 (共著) “Staged 'intentional' bridging vein ligation: a safe strategy in gaining wide access to skull base tumors.” Acta Neurochir (Wien), 156, 671-679、2014 年  
論文 (共著) “sLORETA-qm for interictal MEG epileptic spike analysis: comparison of location and quantity with equivalent dipole estimation. ” Clin Neurophysiol. 123, 1496-501、2012 年

大阪市立大学看護学研究院長・大学院看護学研究科長 略歴

- 1 氏 名 小山田 浩子（おやまだ ひろこ）
- 2 生年月日 昭和 27 年 2 月 23 日
- 3 専門分野 母性看護学
- 4 任 期 2 年間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）
- 5 学 位 博士（医学）（大阪大学）
- 6 最終学歴 聖路加看護大学 衛生看護学部卒業
- 7 職 歴 昭和 49 年 4 月 済生会吹田病院 助産婦  
昭和 51 年 4 月 淀川キリスト教病院 助産婦  
昭和 55 年 4 月 愛仁会看護専門学校 非常勤講師  
昭和 58 年 10 月 大阪府母子保健総合医療センター 助産婦  
昭和 63 年 4 月 大阪府立助産婦学院 非常勤講師  
平成 3 年 4 月 大阪大学医療技術短期大学部 講師  
平成 5 年 10 月 大阪大学医学部保健学科看護学専攻 講師  
平成 10 年 4 月 大阪市立大学看護短期大学部 教授  
平成 16 年 4 月 大阪市立大学医学部・看護短期大学部 教授  
平成 16 年 4 月 大阪市立大学教育研究評議会評議員  
平成 20 年 4 月 大阪市立大学大学院看護学研究科 教授  
平成 25 年 4 月  
～平成 27 年 3 月 大阪市立大学大学院看護学研究科副研究科長  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学看護学研究院長・大学院看護学研究科長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書（共著）『母子看護学；母性看護技術 I』（廣川書店、2006 年）  
著書（共著）『被災地での生活と医療と看護』（かもがわ出版、2011 年）  
著書（共著）『クリニカルナーシングガイド 糖尿病の妊娠・出産に際しての治療と看護』（メディカ出版、1996 年）  
論文（共著）「母子保健教室参加妊婦の最関心事と対児感情に関する研究」  
（大阪母性衛生学会誌、2014 年）  
論文（共著）「妊婦健診時の指導後における妊婦の能動的行動と最関心事に関する研究」  
（大阪母性衛生学会誌、2013 年）  
論文（共著）「流産経験妊婦の胎児への声かけと外来受診時の家族関係に関する研究」  
（大阪母性衛生学会誌、2012 年）  
論文（共著）「非喫煙妊婦の受動喫煙と関心事に関する研究」（大阪母性衛生学会誌、2011 年）

大阪市立大学生活科学研究院長、大学院生活科学研究科長・生活科学部長略歴

- 1 氏 名 永村 一雄 (えむら かずお)
- 2 生年月日 昭和 32 年 4 月 2 日
- 3 専門分野 居住環境学講座 居住環境工学分野
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (工学) (東京理科大学)
- 6 最終学歴 東京理科大学 理工学部 卒業
- 7 職 歴 昭和 55 年 4 月 東京理科大学理工学部 助手  
昭和 59 年 4 月 金沢工業大学工学部 助手  
平成元年 10 月 大阪市立大学生活科学部 講師  
平成 9 年 4 月 大阪市立大学生活科学部 助教授  
平成 12 年 4 月 大阪市立大学生活科学部 教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学生活科学部・大学院生活科学研究科 教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院生活科学科・生活科学部 教授  
平成 15 年 4 月 大阪市住宅局営繕部参事 (兼務:平成 17 年 3 月まで)  
平成 26 年 4 月～ 大阪市立大学大学院生活科学研究科副研究科長・  
生活科学部副学部長  
平成 26 年 4 月～ 大阪市立大学教育研究評議会評議員  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) 『拡張アメダス気象データ』 (丸善、2000 年)  
著書 (分担執筆) 『都市・建築空間の科学』 (技報堂出版、2002 年)  
著書 (分担執筆) 『人と環境』 (コロナ社、2002 年)  
論文 (共著) 「Geometrical-optics analysis of reflective glass beads applied to building coatings」 Solar Energy, Vol.122, pp.997-1010, 2015  
論文 (共著) 「Development of a retro-reflective material as building coating and evaluation on albedo of urban canyons and building heat loads」 Energy and Buildings, Vol.103, pp.107-117, 2015  
論文 (共著) 「A method to measure retro-reflectance and durability of retro-reflective materials for building outer walls」 Journal of Building Physics, Vol.38, pp.500-516, 2014

大阪市立大学社会科学系研究院・大学院経営学研究科長・商学部長 略歴

- 1 氏 名 清田 匡 (きよた たくみ)
- 2 生年月日 昭和 31 年 11 月 29 日
- 3 専門分野 金融論
- 4 任 期 2 年間 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (商学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 九州大学大学院経済学科 博士課程 単位取得退学
- 7 職 歴 昭和 61 年 4 月 日本学術振興会特別研究員  
昭和 62 年 4 月 大阪市立大学商学部 助手  
昭和 63 年 10 月 大阪市立大学商学部 講師  
平成 3 年 10 月 大阪市立大学商学部 助教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学商学部・大学院経営学研究科 助教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院経営学研究科・商学部 助教授  
平成 15 年 10 月 大阪市立大学大学院経営学研究科・商学部 教授  
平成 20 年 4 月  
～平成 21 年 3 月 大阪市立大学教育研究評議会評議員  
平成 21 年 4 月  
～平成 22 年 3 月 大阪市立大学大学院経営学研究科副研究科長・商学部副学部長  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学社会科学系研究院・大学院経営学研究科長・  
商学部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (共著) „Der genossenschaftliche Bankensektor in Japan” mauke, Hamburg 出版、  
2005 年  
著書 (単著) 『戦後ドイツ金融とリテール・バンキング --- 銀行の大衆化と金融商品の価格 ---』  
勁草書房、2003 年  
論文 (単著) 「信用による連合化と社会的結合 --- 尾高、Hardorp、Kolbinger の所説から --- (1)」  
大阪市立大学経営学会『経営研究』第 65 巻第 3 号、2014 年 11 月、55-67 頁  
論文 (単著) 「銀行の役割としての協同と連合化」、太田雅晴編著『イノベーションで創る  
持続可能な社会』中央経済社、2013 年 11 月、139-152 頁  
論文 (単著) 「地域金融と産業集積:地域金融の大阪モデル」、富澤修身編著『大阪新生への  
ビジネス・イノベーション--- 大阪モデル構築への提言 ---』ミネルヴァ書房、  
2009 年 10 月、144-149 頁

- 1 氏 名 福原 宏幸 (ふくはら ひろゆき)
- 2 生年月日 昭和 29 年 8 月 30 日
- 3 専門分野 労働経済論
- 4 任 期 2 年間 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (経済学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院経済学研究科 後期博士課程 単位取得退学
- 7 職 歴 昭和 61 年 4 月 大阪市立大学 非常勤講師  
昭和 61 年 4 月 三重短期大学 非常勤講師  
昭和 62 年 4 月 龍谷大学 非常勤講師  
昭和 63 年 4 月 日本学術振興会 特別研究員  
昭和 63 年 4 月 甲南大学 非常勤講師  
平成 2 年 4 月 花園大学 非常勤講師  
平成 2 年 8 月 大阪市政調査会 主任研究員常勤嘱託  
平成 3 年 10 月 大阪市立大学経済学部 講師  
平成 4 年 10 月 大阪市立大学経済学部 助教授  
平成 12 年 4 月 大阪市立大学経済学部教授  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学経済学部・大学院経済学研究科 教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院経済学研究科・経済学部 教授  
平成 21 年 4 月  
～平成 22 年 3 月 大阪市立大学大学院経済学研究科副研究科長・経済学部副学部長  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学社会科学系研究院大学院経済学研究科長・  
経済学部長  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (分担執筆) 『自治体セーフティネットー地域と自治体ができること』 (公人社、2014 年)  
著書 (分担執筆) 『社会福祉学のフロンティア』 (有斐閣、2014 年)  
著書 (分担執筆) 『脱・貧困のまちづくりー「西成特区構想」の挑戦』 (明石書店、2013 年)  
著書 (共編著) 『21 世紀ヨーロッパ福祉レジームーアクティベーション改革の多様性と日本』  
(紵の森書房、2012 年)  
編著 (共編著) 『ユーロ危機と欧州福祉レジームの変容ーアクティベーションと社会的包摂』  
(明石書店、2015 年)  
著書 (編著) 『社会的排除／包摂と社会政策』 (法律文化社、2007 年)  
論文 (単著) 「フランスにおける生活困窮者問題と中間的就労」、協同総合研究所  
『厚生労働省 平成 25 年度セーフティネット支援対策等事業費補助金 社  
会福祉推進事業 「社会的事業者が取り組む就労準備事業から持続性のあ

- る中間的就労創出に向けた制度・支援に関する調査研究」報告書』（調査検討委員会委員長：福原宏幸）、2014年
- 論文（単著） 「大阪における2つの健康格差調査—同和地区調査と大阪市民調査」、厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業（政策科学推進事業）『貧困層の健康と社会的排除についての実態調査と地域の社会医療のあり方についての研究』平成23年度総括研究報告書（研究代表：福原宏幸）、2013年
- 論文（単著） 「日本社会の再生—社会的つながりと社会的連帯経済、そして社会福祉学の役割」『Human Welfare』（関西学院大学人間福祉学部紀要）第5巻1号、2013年
- 論文（単著） 「生活困窮者自立支援制度の支援フレームワークとその課題」『協同組合研究誌にじ』642号、2013年
- 論文（共著） “Geographically-based discrimination is a social determinant of mental health in a deprived or stigmatized area in Japan: A cross-sectional study”, *Social Science & Medicine*, 75-6, 2012.
- 論文（単著） 「社会的排除／包摂と社会連帯経済—社会的承認論からのアプローチ—」『福祉労働』137号、2012年
- 論文（単著） 「ワーキングプアに対する社会的排除の諸相—雇用・生活実態から雇用・福祉レジームを検討する」『大分大学経済学論集』第63巻第4号、2011年

大阪市立大学社会科学系研究院・大学院創造都市研究科長 略歴

- 1 氏 名 有賀 敏之（あるが としゆき）
- 2 生年月日 昭和 35 年 11 月 29 日
- 3 専門分野 都市ビジネス専攻 アジア・ビジネス研究分野
- 4 任 期 2 年間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）
- 5 学 位 博士（経済学）（京都大学）
- 6 最終学歴 京都大学経済学研究科 博士後期課程修了
- 7 職 歴 平成 11 年 6 月 筑波大学社会科学系助教授  
平成 13 年 4 月 名古屋学院大学商学部助教授  
平成 18 年 4 月 名古屋学院大学商学部教授  
平成 25 年 4 月 大阪市立大学大学院創造都市研究科教授  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学社会科学系研究院・大学院創造都市研究科副研究科長  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学社会科学系研究院研究倫理担当委員  
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学教育研究評議会評議員  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書（単著） 『グローバリゼーションの政治経済学』（同文館出版、1999 年）  
著書（単著） 『グローバル企業再編』（同文館出版、2007 年）  
著書（単著） 『中国日系企業の産業集積』（同文館出版、2012 年）

## 大阪市立大学医学部附属病院長 略歴

- 1 氏 名 平川 弘聖 (ひらかわ こうせい)
- 2 生年月日 昭和 25 年 5 月 18 日
- 3 専門分野 腫瘍外科学
- 4 任 期 2 年間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士 (医学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院医学研究科 博士課程修了
- 7 職 歴 昭和 56 年 4 月 大阪市環境保健局十三市民病院医師  
昭和 58 年 8 月 カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部 リサーチフェロー  
昭和 60 年 8 月 医療法人行岡医学研究会外科医員  
昭和 61 年 4 月 大阪市立大学医学部助手  
平成 4 年 1 月 大阪市立大学医学部講師  
平成 7 年 1 月 大阪市立大学医学部講師  
平成 10 年 4 月 大阪市立大学医学部教授  
平成 10 年 4 月 大阪市立大学医学部附属病院第一外科診療科部長  
平成 11 年 7 月  
～平成 12 年 3 月 大阪市立大学医学部附属病院救急部長兼務  
平成 12 年 4 月  
～平成 16 年 6 月 大阪市立大学医学部附属病院中央手術部長兼務  
平成 13 年 4 月 大阪市立大学医学部・大学院医学研究科教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院医学研究科・医学部教授  
平成 14 年 4 月 大阪市立大学医学部附属病院副院長兼第一外科部長、中央手術部長  
平成 14 年 5 月 大阪市立大学医学部附属病院輸血部長兼務  
平成 19 年 4 月 大阪市立大学医学部附属病院消化器外科部長兼務  
平成 19 年 4 月 大阪市立大学医学部附属病院乳腺・内分泌外科部長兼務  
平成 19 年 4 月  
～平成 20 年 9 月 大阪市立大学医学部附属病院化学療法センター長兼務  
現在に至る
- 8 主な業績等  
著書 (編集) 『膵癌とモノクローナル抗体 SPan-1』 (国際医書出版、1991 年)  
著書 (編集) 『やさしい胃の手術後の自己管理』 (医薬ジャーナル社、2000 年)  
著書 (分担執筆) 『標準外科学 (「老人外科」)』 (医学書院、2007 年)  
著書 (分担執筆) 『スキルス胃癌』 (医薬ジャーナル社、2010 年)  
論文 (共著) 『Tumor Angiogenesis as a Predictor of Recurrence in Gastric Carcinoma』  
Journal of Clinical Oncology, Vol 13, No 2 pp 477-481,1995

- 論文 (共著) 『Keratinocyte growth factor produced by gastric fibroblasts specifically stimulates proliferation of cancer cells from scirrhous gastric carcinoma』  
Cancer Research 63: 8848-8852,2003
- 論文 (共著) 『A novel molecular targeting compound as K-sam II/FGFR2 phosphorylation inhibitor, Ki23057, for scirrhous gastric cancer 』 Gastroenterology 131:  
1530-1541,2006
- 論文 (共著) 『Multi-peptide immune response to cancer vaccine IMA901 after single-dose cyclophosphamide associates with longer patient survival』 Nature Medicine  
18: 1254-1261,2012